２０２3年7月実施

自治労全国研究職連絡会　2023　公設試験研究機関に関するアンケート

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 都道府県・政令市等名 | 所属単組・労組名 | 回答者名 | 問い合わせ・確認先 |
|  |  |  | 電　話：  e-mail： |

　　日頃からの取り組みに敬意を表します。

　　自治労全国研究職連絡会は、全国集会において都道府県政令市等で設置している試験研究機関（通称：公設試験研究機関（以下公設試）、母体が公設試の地独法人等を含む）の研究員の処遇状況や賃金環境、再任用制度、任期付研究員制度、独法化・財団移管の実態について現状を明らかにする目的でアンケートを実施し、その結果は各大会で報告してきました。

　　本年、東京において集会（2023年9月15日（金）～16日（土））を開催することから、事前にアンケートを実施し、全国の公設試の勤務環境や研究環境、伴う抱える課題を明らかにし、広く共有したいと考えています。結果は集会資料に掲載しますが、賃金運用の実態結果について県名は公表しません。

アンケートの記載は各自治体における研究協（評）議会等の職能機関や単組書記局の試験研究担当局・担当支部、または単組・労組役員が原則記入として下さい（記載方法等は下部に記載）。

**2023年8月25日（金）17時まで**に**富山県職員労働組合 志鷹へ提出を**お願いします。

誠にお忙しい中恐縮ですが、何卒、アンケートについてご理解とご協力をお願い致します。

**＜回答における注意事項＞**

・アンケートの回答条件は、2023年4月1日時点を原則とします。

　・【重要】

**具体の設問以外は原則単回答です。単回答で公設試毎に違う場合は下記にあるように必要事項を記入の上回答して下さい。**

　　　　○原則、研究協（評）・県職組織部等で、例えば賃金等の全体にかかる部分は全公設試の場合として回答をしてください。研究費等など機関で明確に違いがある場合、その旨必要事項の記入をお願いします。

　　　　　 ○公設試毎で違う場合は、数値の前の□に☑を入れて下さい。

○単独の公設試で回答する場合、機関毎として記入は必要ありません。

○自治体で直営と地独法人が設置されている場合、それぞれで回答をお願いします。

　・回答内容が不明朗の場合、内容確認のためにお問い合わせしますので連絡の記入を忘れずにお願いします。

**【設問１】　公設試の現状（人員等）について**

**１-１．公設試に属する研究員数（研究職給料表適用者）は何名ですか（カッコ内、女性研究員数）。**

　①　農畜林水産系　（　　　　）名、うち女性（　　　）名

　②　鉱工業・食工系（　　　　）名、うち女性（　　　）名

　③　衛生・環境系　（　　　　）名、うち女性（　　　）名

　④　その他　　　　（　　　　）名、うち女性（　　　）名（具体の機関名：　　　　　　　　　　　）

　⑤　地独法人　　　（　　　　）名、うち女性（　　　）名（法人の専門性：　　　　　　　　　　　）

**1-2．2020年と比較して、研究職の人員数の変化はどうでしょうか。**

**（公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

□①　10%以上減少　　（　　　　　　　　　）

□②　10～5％程度減少（　　　　　　　　　）

□③　ほぼ変わらない　 （　　　　　　　　　）

□④　やや増えた　　　 （　　　　　　　　　）

**１-3．公設試の所属長は内部から登用されていますか。**

**（機関毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

□①　研究部長等からの内部登用に限られる（公設試勤務経験者の行政官を含む （　　　　　　　　）

　□②　原則、自治体職員外から登用である（大学、研究開発法人、民間等）　 　（　　　　　　　　）

　 □③　外部と内部登用については、知事・部局の意向等でケースバイケースである（　　　　　　　　）

**１-4．農畜林産系の公設試についてお聞きします。**

**過去５年間で現業・技能職員の採用実績はありますか。 また、「ある」場合、分野と採用人数（5年累計数）をお答えください(船員は除きます)。　回答：**

　①　ない

②　ある（分野：　　　　　　　　、　　　　　　　名）

**１-5．公設試の現状（人員等）について貴県等の課題や意見等あればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問２】　研究職員の賃金状況について**

**２-１．研究職員への給料表は以下のどの給料表を適用していますか。　回答：**

　①　研究職給料表　　　　　　　　　　　→2-1-1へ

　②　行政職給料表　　　　　　　　　　　→（設問3へまたは2-4を記入）

③　その他（　　　　　　　　）

**２-1-1．研究職給料表は何級で構成されていますか。　　回答：**

　　①　４級

　　②　５級

　　③　６級以上

**※以下の質問は、研究職給料表が適用される研究職員（組合員）の場合としてお答えください。**

**２-2．適応される給料の額は平均的モデルケースとして幾らでしょうか？**

**（具体の額を千円までご記入ください）**

　　１）主査・係長・主任研究員クラス（研究給料表3級相当）　　40歳（　　　　　　）千円/月

　　２）主幹・研究主幹・補佐・グループ長クラス（同4級相当）　50歳（　　　　　　）千円/月

**2-3．研究職場において、組合員層の給与の頭打ち実態はありますか（一般的な55歳昇級停止は除く）。**

**回答：**

1. 組合員層は全員3級で頭打ち
2. 組合員層は全員4級まで到達可能
3. 組合員層は全員５級以上に到達可能

**２-４．研究職員の賃金状況について貴県等の課題や意見等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問３】定年延長について**

**3-１．国は2023年度の満60歳者より定年延長がなされますが、制度は導入されましたか。回答：**

1. 定年延長制度は導入された。
2. 導入されていない、または2023年度内に制度設計、導入予定。

**3-２．制度導入に伴う組合交渉においての要求や獲得した条件、定年延長制度について課題や意見等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問４】研究職員の再任用（再雇用）制度について**

**４-１．再任用（再雇用）の研究職員の配属先はどこの見込みでしょうか。**

**（雇用条件が機関毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

□①　定年（延長）時と同じ試験研究機関　　　　　　　　　　　 　　（　　　　　　　　）

□②　定年（延長）時と異なる試験研究機関（居住地等に近い所など） （　　　　　　　　）

□③　試験研究機関以外の職場（行政機関を含む）　　　　　　　　 　（　　　　　　　　）

**4-２．適用される給料表と職務級は何級でしょうか。　　回答：**

1. 研究職給料表（　　　　　　級）
2. 行政職給料表（　　　　　　級）
3. 契約職員相当（月額　　　　　円）

**4-３．再任用（再雇用）制度で課題や組合員から改善要求がある点等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問５】　公設試等の労働条件等について**

**５-1．時間外について、支給状況はどうですか。**

**（条件が公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

①　年間を通じて時間外勤務として提出した時間は概ね認められている（　　　　　　）

1. 予算が不足する（不足傾向）と抑制傾向になる場合がある　　　　（　　　　　　）

**５-２．2022年の育児・介護休業法改正以降、出産後の研究職員（または職員の配偶者等）としての休暇取得の傾向はそれ以前と変化がありますか。**

**（条件が公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

　　①　自治体が定める日数内がほとんどで概ね変わらない　　　　　　　　　　　　　　（　　　　）

　　②　産休・育休と有給を組み合わせて１か月～３か月程度の休暇取得者が出始めている（　　　　）

　　③　特別・有給休暇等に休職を合わせて3か月以上の休暇取得者が出始めている　 　（　　　　）

**５-３．研究職員本人またはその妻の出産により育児休暇等を取得した場合、業務等の対応はどうなっていますか。（条件が公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

　　①　事実上の欠員として扱われる　　　　　　　　　　（　　　　　　　）

　　②　臨時職員の賃金があてがわれ、契約職員を雇える　（　　　　　　　）

　　③　任期付き研究員を採用できる　　　　　　　　　　（　　　　　　　）

　　④　その他（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　（　　　　　　　）

**５-４．新規採用者（研究職場配置を前提）は、令和(2019年)以降からとして採用予定数を確保できていますか。（公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

①　採用予定数をほぼ確保できている　　　　　　（　　　　　）　　　→5-5へ

②　採用予定者に満たないか、欠員が恒常的にある（　　　　　）　　　→5-4-1へ

**５-4-1．５-4で②を選択したところにお聞きします。満たない理由はなんでしょうか。（複数回答可）**

**（公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

①　公募職種にエントリーがないか、ほとんどない　　　　　　　　　　　　　（　　　　　）

②　最終合格通知後から採用予定日までに辞退された　　　　　　　　　　　　（　　　　　）

　　③　その他（理由等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**５-5．新規採用者の動向について伺います。令和元(2019)年以降からの離職率はいかがですか。**

**（公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

①　概ね、職場に定着しているおり、離職は平成時代等と比較して差はない　　　（　　　　　）

②　社会の人手不足に連動して、以前（平成）より離職が増えている傾向がある　（　　　　　）

**５-5-1．　５-5．で②を選択したところに伺います。その理由が分かればお教えください。（複数回答可）**

**回答：**

1. 職場になじめなかった
2. 僻地勤務を嫌がった
3. 業務量が多すぎて（または複雑）、肉体的、精神的に疲弊し、退職した
4. 家庭、家族の事情
5. 良い雇用条件を求めて民間企業、大学、国立研究開発法人等に転職した
6. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**５-6．　近年、うつ病等による精神疾患を原因とした休職が増えていますが、実態についてお教えください。**

**回答：**

1. 精神疾患を原因とした休職者は令和になり平成時より増えている傾向が見られる
2. 変わらない
3. 減っている

**５-7．　働き方改革で勤務スタイルに多様化が進んでいます。実態についてお答えください。**

**現在の勤務制度はどうなっていますか。（複数回答可）**

　回答：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　①　通常勤務

②　早出・遅出勤務

　　③　フレックスタイム

　④　テレワーク

　⑤　その他（　　　　　　　　　　）

**5-8．　働き方改革でテレワークの推進についてお答えください。テレワークの整備状況はどうなっていますか。　　回答：**

1. テレワークをする場合、専用のPCを貸し出してくれる
2. テレワークをする場合、家庭で使用しているPCを登録して作業する
3. テレワークをする場合、専用のPCか自宅PC利用を選択して作業する
4. テレワークは導入されていない

**5-9．雇用労働条件で組合員からの要求、課題等となった点をお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問６】　公設試の試験研究環境等について**

**６-1．研究職員の資質向上を図る目的で学位取得に必要な何らかの資金を全額または一部を助成する予算はありますか。**　　　　　　　**回答：**

1. ない
2. ある（金額：　　　　　円・年／1人）（具体的適用　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**6-2．研究職員の資質向上を図る目的で学会費（個人会員）、論文の掲載料、別刷り費用等を全額または一部を助**

**成する予算はありますか。**　　　　**回答：**

1. ない
2. ある（金額：　　　　　円・年/1人）（具体的適用　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**6-3．学会等で研究成果の評価として表彰があり、賞金が支給される場合があります。その場合の取り扱いについてお教えください。　　回答：**

1. 全額、研究者が直接の拝受が可能
2. 全額、自治体に一端納入され、研究員が所属する機関に配分（研究費等で利用）
3. 一部は研究者が直接の拝受（謝金等の扱い等）、残りは自治体に納入して機関に配分
4. 辞退または自治体に納入する。

**6-4．過去5年で研究費として競争的資金を獲得した実績はありますか。　回答：**

* 1. ある　　　　→　６-４-1へ

②　ない　　　　　（設問7へまたは6-5を記入）

**6-4-1．過去5年での獲得先はどこでしょうか。（複数回答可）　　　　回答：**

①　省庁

②　省庁に関係する外郭団体　 　　　→6-4-2へ

③　日本学術振興会（科研費）

④　大手財団、民間ファンド

⑤　地元の企業、公的団体　　　　　　　　　　　　　　（6-5へ）

⑥　その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　）

**6-4-2．申請に当たり負担と思う点は何と考えますか。（上位３つまで回答）　　回答：**

　①　審査で提出する書類が多く、記述に手間取る

　②　公設試での業務を生かしたような応募できるようなテーマや課題が少ない

　③　大学等の共同研究先を探す手間や調整に時間を要する

　④　審査機関における審査時間が長い

　⑤　行政部門との調整に難を感じる

　⑥　公募のテーマとして社会実装が多く、基礎研究テーマが少ない

　⑦　若年層を優遇する要件に比して、中高年を対象とした公募要件がない

　⑧　エントリー条件が博士号取得者に事実上、限られることから応募しにくい

　⑨　そもそも通常の業務量が多く、外部資金研究に費やすエフォートがほとんどない

　⑩　その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**6-5．高額備品（概ね100万円以上）の更新状況について教えてください**

**（公設試毎に違う場合は、1-1の丸数字を括弧に記入して下さい。公設試総体の場合は⑩）**

　　①　ほとんどの機器は概ね10年以内で更新されている。　　　　　　　　　　　　　　（　　　　）

　　②　ほとんどの機器で使用期間が長くなり10年以上で更新されることが多くなっている（　　　　）

　　③　更新が控えられることが多くなり、機関間で共有化や民間委託等への傾向が強まっている（　　）

**6-6．研究環境で組合員からの要求、課題等となった点をお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問７】独立行政法人・財団等の現状について**

**＜直営（機関）の方のみ＞**

**7-1．地方独立行政法人化が検討されている機関がある（または検討中）。　　回答：**

　　①　ある

　　②　ない

　　③　過去に検討されたが今はない

**＜以下地独法人の方のみ＞**

**7-２．設置団体からの交付金の状況についてお教えください。　　回答：**

1. 設置時（　　　年）より経年的に減少している
2. 設置時（　　　年）から変わっていない
3. 設置時（　　　年）より増額している
4. 設置時（　　　年）は減ったが、その後の経過で効率化係数は撤廃（凍結）された
5. 設置時（　　　年）は一定で、その後、係数による減少している

**7-３．地独法人化後に運用上で生じた問題や組合要求、その課題点等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問８】労働組合の活動ついて**

**8-１．貴単組の中で職能組織としての研究職協議会（評議会）等（又は単組）の組織はありますか。**

**回答：**

①　組織されており、活動している　　　　→　9-1-1へ

②　組織されていない　　　　　　　　　　→　9-1-2へ

③　組織はあるが休眠状態である

**8-1-1．研究職単独（単組）で交渉等を行っていますか？　　回答：**

　　　①　行っている

* 1. 行っていない

**8-1-2．今後、研究職（単組）として組織化（または活動再開）される予定はありますか。　回答：**

　　　①　予定ある

* 1. 予定なし

**8-2．研究評（協）等の活動の課題等やここ数年で重点的に要求している事項等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問９】全国研究職連絡会の活動ついて**

**自治労全国研究職連絡会は年2回、省庁（農林水産省、環境省、文部科学省、経済産業省中小企業庁）に対し、公設試等の研究支援のため予算要請行動を行うことに加えて集会の開催などの活動を行っています。**

**９-１．自治労全国研究職連絡会について知っていますか。回答：**

①　知っている　　９-１-1へ

②　知らない　　　９-２へ

**９-1-1．どのような活動をご存ですか。（複数回答可）回答：**

　　　①　省庁に対する予算要請行動

　　　②　連絡会が主催する全国集会（総会）

　　　③　連絡会news

　　　④　支援議員に対する国会質疑、質問主意書等の要請

　　　⑤　幹事派遣によるブロック学習会

　　⑥　自治労HPにおける活動報告

**９-2．研究職連絡会は半年毎に農林水産省、環境省、文部科学省、中小企業庁に対して要請行動を行っております。以下の項目で具体的な要求や質疑してほしい課題の事例があれば、記入して下さい。（複数回答可）**

　□①公設試に対する研究予算・補助枠の拡充（対象省庁：農林水、環境、文科、中企庁）

|  |
| --- |
|  |

　□②奨学金返還免除制度の復活（文科）

|  |
| --- |
|  |

　□③省庁施策に対する地域視点の提言（農林水、中企庁）

|  |
| --- |
|  |

□④公設試と省庁、関係の研究法人等との情報交換・研究交流等の充実化（農林水）

|  |
| --- |
|  |

□⑤国際協力支援としての公設試の利活用（環境）

|  |
| --- |
|  |

□⑥その他（対応してほしい具体の省庁名を表題に記入して下さい）

|  |
| --- |
|  |

**９-３．研究職連絡会は、本年９月に東京において集会（含む総会）を行いますが、参加等について回答をお願いします。　（複数回答可）回答：**

①　集会（単組報告から分科会）から総会まで2日間、参加・意見交換をしたい

　　②　初日の集会において全国的な公設試の課題のみを聞き、意見交換したい

　　③　関係ある専門の公設試の課題について2日目にある分散会に参加して意見交換したい

　　④　参加はせず、単組レポートで所属の公設試の課題を提起し、意見や提言等をいただきたい

　　⑤　参加する予定は今のところない

⑥　今後、リモート配信があれば参加したい

**９-４．連絡会への意見、質問、提言等があればお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

**【設問10】以上の設問以外に総会で質問したいことや、意見・質問・課題、組合活動、他県の情報提供を希望する事柄等があればご自由にお書きください。**

|  |
| --- |
|  |

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

**締め切り：2023年8月25日（金）17時まで**

**提出先：富山県職員労働組合　志鷹まで**

**Ｅ-mail：k-shitaka@toyama-kensyokurou.or.jp**

TEL：（0763）33－5702　FAX：（0763）33－5902